

渡航者・移住者に聞いた

海外生活の理想と現実

アンケート結果から見る、先輩たちのホンネ

毎年多くの日本人が海外に渡航・移住しています。では、その目的は？ よかったことは？ 日本の評判は？ そんなギモンを、渡航・移住の先輩たちにごぶつけてみました。

Q1 あなたの渡航 永住 目的を教えてください。

非常に漠然とした「わがまま」でした。死ぬまでに一度は異文化の中で暮らしてみたい、と長いことそう思っていました。事業の面で、そして文化的な面での掛け橋になれば、といつも願っています。(カナダ在住・女性)
より良い人生を求めて(イスラエル在住・男性)
当初は、JICAボランティアにて日系移住地に赴任、任期が終わるが、日本がパブル後の就職難で、たまたま、現地で仕事が見つかった。(ボリビア在住・男性)
仕事でブラジルに赴任し、そこで独立起業した。永住にこだわってはいないし、移住という意識もありません。私が「自分が移住者である」などとのたまえば、本当に移住して苦労した人から「何をこの若造が」といわれてしまいます。(ブラジル在住・男性)

Q3 日本とは違う、もっとも驚いた習慣の違いを教えてください。

家の中で靴を履いているのには慣れませんでした。今でも我が家では、とりあえず靴は脱いでサンダルに履き替えます。たいていの日本人はそうしています。(ブラジル在住・男性)
クチャクチャ音をさせながら食べると美味しそうに見える。(ベトナム在住・男性)
下痢をすると、コココーラど「ザルツシュタンゲン」という塩のついたスナックを食べること。消化にいいらしいです。これを食べている時に「今日はおなか痛いの？」と聞く人もいるくらいなので、「暗黙の了解」的に広まっているものと思われます。(ドイツ・女性)
女性の人権が無いこと。(サウジアラビア在住・男性)
時間にルーズ。修理などで家にきてもらう約束をしても、遅れる、もしくは来ないことがある。(カナダ在住・男性)
あいさつするのは他人行儀。朝会ったら「朝ごはん食べた？」と聞く。(ベトナム在住・男性)
日常の挨拶にスキンシップを伴うこと。(ボリビア在住・男性)

Q5 移住先で日本について聞かれた事はありますか？ またその内容でビックリした事はありますか？

日本に住んでいる日本人よりも日本を知っていること(特に歴史や文学までも)。(中国在住・男性)
日本の女性はとても従順で「おしん」のように我慢強いんですよ、と言われた。(ベトナム在住・男性)

猿や犬を食べる習慣があるんですよ、と言われたことあります。(ドイツ在住・女性)
日本は中国の中にあるのか？(スイス在住・男性)
東京は自転車がたくさん走っているのよね、といわれ

ました。東京も自転車がいろいろあるけど、この場合、どうも北京と間違えられていたよう。(ドイツ在住・女性)
日本人は料理にはみんな味の素を入れるんですよ、と言われた。(ベトナム在住・男性)
手をあわせて挨拶された。アジアはみんな同じに思えるらしい。(カナダ在住・男性)
ハシを使えるブラジル人(といってもサンパウロの人)の数の多さには驚きます。(ブラジル在住・男性)

Q2 渡航前、英語&現地語は喋れましたか？ 喋れるようになるまで何年ぐらいかかりましたか？

ある程度は話せた。その後生活していく上で言葉や言い回しを覚えていった。(カナダ在住・女性)
喋れた。23歳くらいから海外出張の繰り返しだったので、必要に駆られていつの間にか話そうようになっていた。(サウジアラビア在住・男性)
最初の10年間は日本人とコンタクトをしませんでしたが、6ヶ月の語学学校の後、現地人との交流を通して学びました。(スイス在住・男性)
渡航前には英語を使用する機会がほとんど無く、例にもれず義務教育プラス高等教育英語ですので、渡航後も話すことに慣れるまでに数ヶ月かかりました。現在はベトナム語の方が得意言語となっています。(ベトナム在住・男性)
日常の簡単な会話くらいの英語は喋れましたが、英語はまったく通じず、スペイン語の習得に苦労した。(ボリビア在住・男性)
ほとんどしゃべれませんでした。10年以上たった今でも苦労を感じますが、大変な時には動と度胸で、まずは大きな問題もなく仕事をしています。(カナダ在住・女性)
英語は話せました。妻と知り合ってから特に会話が上達しました。(イスラエル在住・男性)

Q4 移住国へきて「よかったな」と思うことはどんな事ですか？

自分の判断ですべてをきめられる。自由に生きられる。(ボリビア在住・男性)
がんばれば報われるけど、怠ければ奈落の底。(ベトナム在住・男性)
自然と密着してすごせるし、観光地も日本のようにスピーカーで音楽が流れているようなこともなく静かですごしやすい。(スイス在住・男性)
自分の意見をはっきり言えること。(ドイツ在住・女性)
毎日がウィークエンドのようにぎやかさ=誘惑がいっぱい。(ベトナム在住・男性)
女性に関しては、外見や若さだけがメインに判断されないこと。(ドイツ在住・女性)
異文化に触れた事。生涯の伴侶を得たこと。(中国在住・男性)

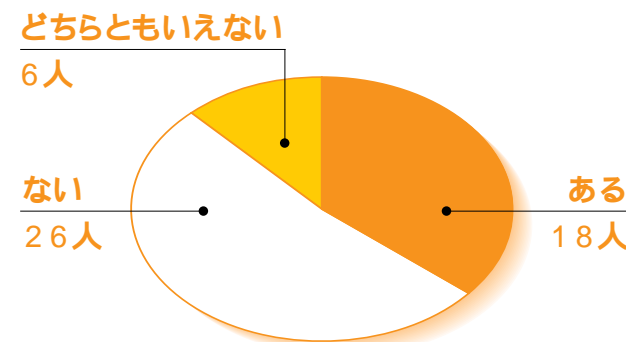
Q6 いまは笑い話にできるけれど、生活始めの当時はとても大変だった出来事がありますか？

ことばの発音違い。ビル(勘定書き)と言ったら、ビールか? といわれた。(カナダ在住・女性)
ラマダンというイスラム教の断食の行事(一ヶ月続く)のとき、ここサウジでは外人(非イスラム教徒)に対しても日中の人前での飲食は禁じられる為、のどが渇いたときなど、引け目を感じながら隠れてこっそりと水を飲まなければならなかったこと(サウジアラビア在住・男性)
免疫が無かったため、蚊や蟻などに刺されると紫色に腫れ上がって、悪性の伝染病にでも罹患したのではないかと不安になった。(ボリビア在住・男性)
大きな家具は届けてもらうのですが、約束の時間を守ってくれない。1日中ぼーっとしたまま過ごしてしまったことが何回もありました。搬送人は必ず土足で上がろうとします。靴を脱いで「と頼んでも」規則で脱げない」とのこと。仕方ないからビニールを敷いたりして大変な思いをしたものです。終わった後「コーヒーでも」と誘うと初めて靴を脱いでくれたのですが、大きな穴だらけの靴下でした。それを見て、お互いに笑ってしまいました。(カナダ在住・女性)
スペイン語ができないで旅行をして、バスに止まってくれと言えなく、走っているバスから飛び降りたことがあります。(ボリビア在住・男性)
ノーヘル、逆走、信号無視。そんな交通に慣れるまで3ヶ月かかった。(ベトナム在住・男性)

Q9 世界から見た日本をどんな風に感じましたか？

物事が決まるのに時間がかかりすぎる。シンガポールは何ヶ月かすると法律が変わっているという事はよくある。(シンガポール在住・男性)
厳密・かたくな・適応力に欠けるところがある。(イスラエル在住・男性)
平和な国。四季が有り豊かな自然に恵まれている。(シンガポール在住・女性)
国豊かにして民貧しいといった感じ。(中国在住・男性)
政治は二流、教育水準は高い(かった?)。(スイス在住・男性)
まじめさ、正確さ、勤勉さ、約束や時間を守る、などは誇れるもので、このままそれを守って欲しい。日本は、商品の数、食事など、種類が豊富で、その完成度の高さは世界に誇れると思う。(カナダ在住・女性)
素晴らしい国だと思います。日本人は自信を持つべきです。(ブラジル在住・男性)
羨のなっていない子供や、最近流行りの「むしゃくしゃした」だけの通り魔的殺人など、日本社会全体が余裕のない、まずい方向にあると思います。もちろんドイツにもそういう人たちはいますが、日本のほうが圧倒的に数が多く感じます。「逆切れ」という言葉はドイツには存在しません。(ドイツ在住・女性)
能天気な平和ボケ(サウジアラビア在住・男性)

Q7 50人に聞いた、日本へ帰りたかったと思ったりはありますか？



Q8 その理由はなんですか？

帰りたかったことがある
開発途上国で医療面が極端に遅れています。医療ミスも多く、子供の将来も考えると日本に帰ったほうがよいかと思ったりします。(ボリビア在住・男性)
言葉が通じても、どうしようなく襲ってくる孤独感と焦燥感。(ベトナム在住・男性)
日本でしか食べられない日本食、特に生ものが欲しくなるので。(イスラエル在住・男性)

帰りたかったことがない

本当は「帰って温泉にでも行ってみたいな」と思うことはあります。しかし生計を立てるために働くことを考えると、もうあの日本のペースにはとてもついていけないのではないかと、という危惧を感じます。また、日本にはもう何の資産もないので、どんなことがあってもここでやろうと考えています。(カナダ在住・男性)
ときどき遊びに仕事に行っているし、私の住むところはここです。(アルゼンチン在住・女性)
こちらの方がゆったりと時間が流れていて、毎日の殺人的な忙しさが無い。(スイス在住・男性)

どちらともいえない

人種差別されると帰りたいたいと思うけれど、日本(東京)は狭くて忙しく、人間も気持ちに余裕がなさそうなので、それはそれで疲れると思うようになりました。(アルゼンチン在住・男性)
日本もドイツも、私にとっては甲乙つけがたい故郷です。(ドイツ在住・女性)

渡航者・移住者に聞いた

海外生活の理想と現実

私の住む国、ココがすごい!

日本から移住した人たちの、「第二の故郷」のお国自慢対決

生まれ育った日本もいいけれど、世界中どこだって、「住めば都!」です。でも、国が違えば、気候も違うし言葉も文化も違う。その国ならではの魅力があるはず。ここでは、世界各地に移住した人々から、「第二の故郷」の「ココがすごい!」というところをレポートしてもらいました。



スイス

乳製品がおいしいのには理由があります?



スイスといえばチーズやヨーグルトなどの乳製品が自慢です。では、なぜスイスの乳製品はおいしいのでしょうか? 答えは**原料のミルクそのものが違うから**です。スイスの乳牛は、冬の寒い期間以外は放牧されています。春には暖かい平野部で、暑い夏には涼しい高原地帯で、その土地に生えている自然の牧草を食べて牛たちは育つのです。きれいな空気のもとで自然の牧草を食べた牛から出るミルクだからこそ、おいしいわけです。(スイス在住・男性)



カンボジア

雨期が過ぎれば僧侶が忙しくなる?

雨期が開けたあとに行なわれる「**カタン**」は、カンボジア人にとって正月やお盆についで大切な年中行事です。信者が僧侶に法衣を寄進したりお布施をあげたりし、お金持ちは自宅に僧侶を招いて読経してもらいます。その後は隣近所や親類縁者を集めての食事会。雨期の間、寺から出られずに修行に励んでいた僧侶にとって、「**稼ぎ時**」なわけです。(カンボジア在住・男性)

Cambodia



ブラジル

これって自慢? ブラジルのインスタントラーメン事情



ブラジルにも「カップヌードル」があります。ニッシンラーメンという会社が販売しているのです。どんな味かというと、日本製のものともアメリカ製のものとも違う、**何とも表現しがたい食感**。メンはモチモチというよりはグニャグニャ。「ニッシン」によると、「**ブラジル人向けにわざとそうしている**」とのこと。たしかにブラジルのスパゲティはグニャグニャなのです。しかも、ブラジル人は作りすぎて余ったインスタントラーメンを、**冷蔵庫に入れておいてあとで食べたりする**んですよ。(ブラジル在住・男性)



フランス

パリ名物は道路のあちこちにある……



パリ名物と聞いて何を思い出しますか? ルーブル美術館や凱旋門など有名な観光名所がたくさんありますが、美しい風景に気をとられていると、靴底に「グチャ!」というありがたない感触。道路を見ると犬の糞がそこかしこに……。これもパリの名物のひとつです。このありがたない評判にパリ市もようやく重い腰を上げ、「**犬のう×ちを始末をしないと€183の罰金が課せられます**」というポスターが貼られているのですが、そこはそれ、個人主義のフランス人のことです。パリを歩くときにはくれぐれも足元にはご注意ください。(フランス在住・男性)



ドイツ

日曜・祝日と土曜の夕方はすべてのお店が閉店!

ドイツにはいろいろな規則がありますが、ユニークなのが「**閉店法**」。名前の通り、お店を閉める法律です。この法律によれば、一部を除き、商店は日曜・祝日と土曜の午後4時以降は営業できません。**祝日が週末とつながると、スーパーが3日間も閉まってしまう**ので、慣れるまでは大変です。なぜかって? ドイツ人は働きすぎるから? それもそうかもしれませんが、ドイツはキリスト教の国だからです。(ドイツ在住・女性)



インドネシア

早くておいしいパダンの料理



辛さで知られているパダン料理ですが、特徴はほかにも、出てくるのがとても**早い**のです。注文するかしないかのうちに、料理が乗った小皿の山が目前にできます。あとは、**食べたいものだけを食べて、食べた分だけを支払えばいい**のです。もちろん、ちょっとでも手をつけた皿の料金はすべて請求されますので、ご注意ください。(インドネシア在住・男性)

Indonesia



シンガポール

シンガポール版「suica」で交通はますます便利に

MRT(Mass Rapid Transit と呼ばれる電車は、シンガポールの主要な交通機関です。今年チャンギ空港駅がオープンし、チャイナタウンやトルンディアといった観光スポットの駅もオープン予定。今後、ますます便利になります。MRTに乗るときには、日本と同じように切符を買っていいのですが、ゲートにかざすだけで利用できる「**ez-link(イージーリンク)**」というカードが便利です。残高が少なくなったら、必要なだけ追加することも可能。日本のJRにもsuicaというカードがありますよね。(シンガポール在住・女性)



インド

インド人が健康で穏やかな性格なのは菜食のおかげ

インドの人々はみな陽気で性格は穏やかです。その理由は食事にあるという説があります。インドの食事は、菜食がほとんどで、肉や魚を口にしません。菜食というと味気ないように思われるかもしれませんが、それがとてもおいしいのです。豆料理は栄養に富み、香辛料の豊かな香りは人々の心を落ちつかせてくれます。ところで、インドでは街中で牛や豚がゆつたりと歩いている光景をよくみかけますが、彼らはもちろん食べるために飼われているのではなく、**ただ散歩している**のです。(インド在住・女性)

India

聞いてビックリ見て驚き! 世界の習慣

海外生活をしてはじめてわかった日本との習慣の違いを紹介します。

カリフォルニア



日本では約束の時間を守るの当たり前。ところが海外ではそうではありません。私のカレッジの先生の授業は毎回20分遅れです。そのかわり生徒の遅刻にも慣用です。国民性の違いといえばそれまでですが、5分前に着くと教わってきた私にはちょっと驚きです。(カリフォルニア在住・女性)

サウジアラビア



厳格なイスラム教の国では**サラ**というイスラムのお祈りを行ないます。日の出の1時間前、昼時、午後3時頃、日没時、日没から1時間後の1日5回。この15分から30分間ほどの間は**町中の店が閉まり、客は追い出されてしまいます**。(サウジアラビア在住・男性)

アルゼンチン



アルゼンチンでは**街ゆく女性に対して賞賛の言葉をかけるのが礼儀**となっています。ただし、その言葉を真に受けて返事をする「ど、どうしたんだ!」と逆にビックリされてしまいます。**あくまでも礼儀**なのです。(アルゼンチン在住・女性)

イスラエル



イスラエルの人口の過半数を占めるユダヤ教徒には「**コウシャ**」と呼ばれる厳しい**食事規定**があります。豚肉は加工品であっても厳禁です。肉と乳製品を同時に取ることもタブー。つまり、ステーキを食べたあとのコーヒーにミルクを入れることもダメなのです。(イスラエル在住・男性)

Israel

ニューヨーク



なんといっても**初対面でのキス**。映画などではおなじみだけど、本当に挨拶がわりにキスをします。大きな体のアメリカ人に抱きしめられてほっぺたに**プチ**とされたときには、さすがに硬直してしまいました。(ニューヨーク在住・女性)

New York

最新！世界の住宅情報

国によって異なる 賃貸住宅の借り方・探し方

海外で賃貸住宅を探すには、その国の賃貸住宅事情を知ることが必要。エリアや物件の種類、設備、セキュリティなどの物件情報のほか、その国での「契約」の重要度を知ることが大切です。

ニューヨーク

エリア マンハッタンは、治安がよいエリアとそうでないエリアとにハッキリ分かれています。ロケーションや治安のよい地区はそれだけ人気が高いため、家賃が高騰している



ことを覚悟する必要があります。また、マンハッタンは区域によって昼と夜とで「顔」がガラリと変わる街。実際に物件見学をする前に、不動産業者にその地域を案内してもらいたいでしょう。

物件 セキュリティを重視するなら、ドアマンのいる物件がお勧め。見学時にはドアや窓のカギは必ず確認しましょう。ニューヨークの冬は寒いので、ランドリーが建物内に配置されていると便利です。各室にヒーターと冷蔵庫はありますが、エアコンがないことが多い。照明器具は間接照明が主なので、慣れないうちはハロゲンライトを現地で調達することをお勧めします。

契約 ニューヨークでは契約書は命と同じくらい大切なものです。じっくりと内容を確認しましょう。気をつけたい点は中途解約ができるかどうか。中途解約するとペナルティを課せられることもあるのでしっかりチェックしましょう。家具付きの部屋では、修理が必要な場合にどちらが費用を負担するかなど、疑問や要望は遠慮せずに大家さんに話すこと。またその結果はなるべく書面に残すようにしましょう。

CHINTAIネットワーク ニューヨーク店 詳細はP9をご覧ください。

ボストン

エリア ボストンは小さくてコンパクトなうえ、地下鉄が網の目のように走っているため、交通は非常に便利です。単身赴任者なら市内の各地下鉄駅の周辺がお勧め、家族連れなら自然環境に恵まれた郊外がお勧めです。



物件 ボストンでは、部屋を求める人に対して空室が圧倒的に

少ないのが現状。空室率は1年を通じて2~3%です。気に入った物件が見つかったらなるべく早く決断をしましょう。また、ボストンで部屋を借りる際には最低限の広さが決められています。1人の場合は最低150スクエアフィート。2人以上の場合には、1人あたり100スクエアフィートがプラスされます。いくら部屋数があってもこの広さに満たない場合には同居できません。

契約 アパートの賃貸契約書は法律的な拘束力をもつ同意書。契約成立後の内容変更はほとんどできないので、しっかり読んでサインをしましょう。主な注意点は、契約更新が可能か、光熱費や公共料金の支払いについて詳細に書かれているか、リースブレイク(中途解約)・サブレット(また貸し)は可能かなど。アメリカの賃貸契約は1年リースが一般的です。

CHINTAIネットワーク ボストン店 詳細はP17をご覧ください。

香港

エリア 香港は地下鉄などの公共交通網沿いに集中して住んでいるため、ほとんどの居住地域が隣のエリアと隣接しています。ですから、



地域、家賃、交通の便、間取り等、色々なアプローチで部屋を探ることが可能です。どの条件を重視するか、事前にハッキリ決めておくことが大切です。

物件 香港の住宅はあまり日当たりが考慮されておらず、隣のビルが部屋の目の前にということも少なくありません。眺望がよい部屋はそれだけ家賃も高くなります。ベランダのない建物が多く、そのため洗濯物を干すスペースが限られていたり、風呂とトイレが一緒だったりシャワーのみの物件もあります。キッチン、玄関スペース、収納スペースなどはあまり重視されておられません。交渉によって家具・家電の交換や追加もできます。

契約 契約は個人でも法人でも可能ですが、法人のほうが好まれます。個人契約の場合には、保証人や勤務先のレターを求められることがあります。法人契約の場合は香港における登記書類の一部が必要です。賃貸契約は通常2年間。途中での解約条件を設定する場合、「1年間フィックス、1年間オプション」というのが一般的。これは、最初の1年間は解約できないが2年目は予告(2ヶ月前など)をすれば解約できるというものです。なお、日本人は家賃の滞納がなく部屋をきれいに使うため、香港の家主の間では評判はいいようです。

CHINTAIネットワーク 香港店 詳細はP35をご覧ください。

台湾

エリア 賃貸物件はたくさんありますが、外国人(特に日本人)に適した物件は少ないようです。築年数10年以上の物件がほとんどで、1~2LDKは非常に少ないなど、希望物件を探すのは難しいかもしれません。家具付き物件が多いのですが、予算が許せば追加交渉も可能です。



物件 台湾の賃貸住宅は、日本でいう分譲賃貸物件。部屋ごとに家主が異なるため、内装も違えば賃貸条件も異なります。一般的な住宅でも、窓には鉄格子、玄関は鉄格子と扉との二重ドア、ロックは2~4ヶ所、建物の入口には鍵がかかっているか管理人がいるなど、防犯対策は万全です。玄関スペースはなく、入るといきなりリビングというのが一般的です。収納スペースはクローゼットのみで押入れや棚はありません。

契約 契約期間は通常1~2年契約で、1年未満の契約は事前確認が必要です。オフィスなら最長で5年間の契約が可能です。日本と異なり、契約時にあまり細かい注文をつけたり強引な交渉をすることは得策ではありません。なぜなら、台湾の家主は家賃で生計を立ててはならず、面倒だと感じると契約を中止してしまうのです。また途中で解約する場合には違約金を支払うのが慣習となっています。契約時に確認しておきましょう。

CHINTAIネットワーク 台湾店 詳細はP43をご覧ください。

ロンドン

エリア ロンドンでは中心地から離れるにしたがって家賃が安くなっていきます。ですから、利用する地下鉄の種類や建物の築年数、設備などの条件面を変えることで、希望の家賃に近づけることが可能です。すぐに諦めないで根気欲探ることが大切です。



物件 木造建物が日本とは違い、鉄筋コンクリート造りの高層建物が主流です。イギリス人はよいモノを長く大切に使う習慣があるため、新築物件が少ないということを知ってお

きましょう。一般的に、どんなに古くてもあまり建て替えをせず、内装や設備を改善して住み続けています。つまり外観や築年数では居住性は判断できません。また、美観を損なうという理由から窓の外に洗濯物を干せないことも覚えておきましょう。

契約 契約書の内容をしっかりと理解した上でサインをしましょう。納得がいけない場合には不動産会社を通じて交渉することも可能です。契約期間は、長く住む場合でもとりあえずは1年契約にすることをお勧めします。日本と違って自由に解約ができません。住み心地がよければ、更新時に2年、3年と延長したほうが無難です。また、入居から6ヶ月を過ぎた時点で、1ヶ月前に申し出れば退去できるというような条項を入れる交渉も可能です。

CHINTAIネットワーク ロンドン店 詳細はP27をご覧ください。

シンガポール

「部屋の広さ、交通の便、日差しが入らないこと(シンガポールでは陽があたる部屋は敬遠される)そして家賃のすべてに納得できる部屋を見つけ、いざ契約をしようとしたら、いきなり家賃を値上げされました」このような、日本では信じられないようなことも、シンガポールではよくあること。手付金を支払ったあとに「まだ入金処理をしていないから」と契約を破棄する家主さんもいるといわれています。でもこれは、ひとことで言えば、価値観や文化・慣習の違いによるもの。当人にとっては当たり前のことなのです。

インドネシア

広い並木道に沿って豪邸やオフィスが立ち並ぶメダン。中でも「ポロニア」は外国人やお金持ちが住む地域です。間取りは、リビングが2つにダイニング、広いキッチンにいくつものベッドルームと、豪華。内装や庭も美しく、中にはプール付きの物件も。これで家賃はおよそ1000~1500USDドルです。そして、「クオリティ・スイーツ」はメダンにただ1軒しかないホテルタイプのアパートメント。家賃は3ベッドルームの部屋で2000USDドル(パブリッシュ・レート)。ジムやスパもあり、ハウスキーピングサービスやセキュリティがしっかりしているので、日本人に好まれています。

渡航者・移住者に聞いた

海外生活の理想と現実

世界中の日本

世界各地で見つけたちょっと変わった「日本」の姿

遠く離れた海外で生活していても、思わぬところで「日本」と出会うことがあります。やっぱり世界はひとつなんだと思う一瞬です。



日本からの「移住者」たち

ボリビア

日本からの中古車の輸入が解禁されてから、ボリビアではきれいな日本の中古車が目につくようになりました。ただし、塗り直していないため、「××建設」とか「営業所」などと書かれた自動車が走り回っています。写真を撮って、元の会社に送ったら驚くだろうなあ」とか考えて、思わずニヤリとなったものです。(ボリビア在住・男性)

Bolivia



日本人はやっぱり塩と醤油

台湾

技術指導で台湾に来ていた日本人技術者が、ひと月ほどして体調を崩してしまいました。いろいろと調べたところ「塩と醤油」が不足していたのです。台湾の気候に慣れない日本人は大量に汗をかいたため、塩分と醤油(アミノ酸)が不足したのでしょう。異国の地で日本人が「塩と醤油」を欲しがるのは、単に精神的なものではないのですね。(台湾在住・男性)

Taiwan



「でも、重ね送り」って?

インドネシア

インドネシアで流行っているのは、日本語がプリントされたTシャツ。「太脚・むくみ、強力」とか「セクシー&スタイル抜群の梨花さんがしていること!!」などの脱力日本語が目白押し。「でも、重ね送り」と、いきなり「でも」から始まる理不尽な物もあれば、「みんな髪を」という意味不明なものも。とにかく日本語がオシャレらしいです。(インドネシア在住・男性)

Indonesia



豆腐の風味は???

カリフォルニア

アメリカに豆腐を伝えたMr.豆腐ことM乳業のK氏。ところがその道のりは険しいものでした。当時のアメリカ人にとって豆腐の風味は靴下においていた。また、夫婦共働きが常識で料理に手間をかけたくないアメリカ人には、全く興味を引かない食べ物だったのです。アメリカに豆腐が普及したのは、クリントン婦人のヒラリーさんの「豆腐が健康によいので、食べている」という一言があつてからでした。(カリフォルニア在住・女性)



California

アメリカから見る日本

日本にいたとき、人と違った意見をもつことは、周囲を敵に回すことだった。同世代の友達同士でも、反対意見を言うことは勇気のいることで、へたをすると村八分を覚悟しなければならなかった。「あなたは変わっているわね」「それじゃ日本の社会ではやっていけない」と言われ続けて私は日本で育った。ところがアメリカに来たら、私は変わり者でも社会のはずれ者でもなく、自分を曲げることなく、生きることを発見した。反対意見を言うことは当たり前で、誰も人と同じであることなど要求されなかった。ユニークな考え方ができることこそが、個人として好感を持たれる秘訣のようにも受け取られた。日本では流行のファッションに少しは気を遣った私も、ニューヨークでは自分の好きなTシャツにパンツというラフな同じスタイルで10年以上過ごしてきた。もちろんTPOは必要だけど、自分らしいファッションであることが大切で、周囲と同じ流行のスタイルであることなど、だれも問わなかった。様々な階層、人種が混ざり合うニューヨーク

写真記者や雑誌編集者として活躍するホラー・ミキコさんが「個人主義の国」アメリカで感じたこと・考えたことは.....

では、自分を主張することが生きる証でもあった。ニューヨークで活躍する日本人を取材してきて、アメリカが好きになり、そこで暮らす人たちは、自分の生きる道を見出し、自分がなんであるかの答えを見出しているようだった。私もニューヨークで、自分を再発見した。有色アジア系日本人として、自分ができることは何か、その答えを実践しながらつかみたいと思っている。

ホラー・ミキコ 1987年渡米、パーソンズで写真を勉強後、読売アメリカ社で写真記者、日系雑誌社で編集者を経て独立。現在はフリーで活躍中。

